

日の労働者は苦んでゐるが此苦しみは決して永久のものでない。今日の坑夫が昔の坑夫のやうに幸福な樂しき生活をする時代は將來必ず再びめぐつてくるのである。その兆候は既に見えてゐる。外國では随分以前から労働者の權利を認識し利益を擁護する多くの法律が發布され、其生活も向上してゐるのである。我が國にても此時代は既に來りつゝある。

然し幸福の時代といふものは四季の循環のやうに自然にめぐつて來るものではない。労働者が無自覺で眠りつゞけてゐるならば、決して幸福な時代は來ないのである。

天は自ら助くるものを助くるのである。諸君が自覺奮起する曉に初めて歴史は繰返され、諸君の幸福が到來するのである。

一一 將來の鑛山の推測

誰も將來のことを精確に豫言することは出來ぬ。そんな豫言をする人があつても學問的には信用することは出來ない。學問的には推測することのみが可能である。私は今、次に將來の鑛山はどんな性質となるかを推測して見やう。

第一に將來の鑛山では生産者が自覺して強固な團結を作らうであらう。そして全國坑夫が立派に統一され實力を具ふるに至つたならば、社會は充分に坑夫階級に向つて生産者たる名譽と權利とを與へるであらう。即ち賃銀、労働時間、衣食住等の改善は勿論、人として耻しからぬ生活をなすに至るであらう。私たちの組織する全國坑夫組合の根本目的は此點に存する。

第二に將來の鑛山では昔あつたやうな自治が最も新しい労働運動の原則の下に磨き上げられて更に立派な制度となるであらう。即ち地方々々で立派な、しつかりした團結が出来るのみならず、その團結が更に全國的に結び付いて一大自治を實現するであらう。自治は自由の最完全な表現である。此時代に於て労働が快樂となる